

兵 青 協 役 員 各位  
兵青協相談役・顧問 各位  
支 部 青 年 部 会 長 各位  
支 部 事 務 局 長 各位

(一社)兵庫県トラック協会  
青 年 部 協 議 会  
会 長 稗 田 健 吾

## 兵青協「第2回 役員会」 経過報告

日 時 : 令和3年6月23日(水) 14:00~16:45  
場 所 : 兵庫県トラック総合会館 3階大会議室  
出 席 : 出席者10名(別添 出欠名簿のとおり) ※ 原ブロック長 WEB(Zoom)参加  
[オブザーバー: (株)神戸新聞事業社 河原氏・儀三武氏]、 [事務局: 横井]

1. 開会挨拶 稗田会長より挨拶
2. 議 事

### (1) 令和3年度 トラックの日の行事について

事務局から令和3年度のトラックの日行事に係る企画等の経緯を次のとおり説明。

昨年度は、兵庫陸運部の土地をお借りし、多くのトラック車両を用いて、これまでに無い大きい規模で開催することとしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止となった。今年度は、昨年度に企画したものを踏襲して開催することとしているが、新型コロナウイルスが終息しておらず、イベントを中止とした場合、その代わりにサンテレビでPR特別番組を製作し放送することとしている。このテレビ企画についても、イベント企画と平行して準備を進めることとしており、兵青協の皆様へ7月末までに企画をとりまとめていただくこととなっている。

なお、今ご説明させていただいたことについては、親会の実行委員会である「トラックの日の行事検討プロジェクト会議」にて決定されたものであるので宜しく願いたい。

### 実施内容

日 時 : 令和3年10月17日(日) 11時00分~16時00分  
場 所 : 神戸運輸監理部兵庫陸運部  
実施内容 : ステージイベント、展示イベント、参加イベント、スタンプラリー、飲食ブース等  
主 催 : (一社)兵庫県トラック協会  
企画制作 : (株)神戸新聞事業社 (イベント企画等 委託事業者)

## ○ トラックの日イベントの実施について

事務局から令和3年度のイベント企画の概要と進捗状況を報告。

### ・スタンプラリー準備の進捗状況

スタンプラリーコースに設定したサンシャインワープへ使用の依頼をしたところ、「コロナ禍で回答できない。状況を見て回答する。」との返事だったが、いつ頃に回答をもらえるか分からず、使用出来るのか出来ないのかハッキリしない状況。

### ・飲食ブース準備の進捗状況

窓口業者へ確認したところ、「現在、飲食店の経営状態の悪化もあり、先のイベントについて今どこが出店可能かなど確約できない。また、直近になって取り次ぎ出来たとしても要望通りの店を出すことは難しいのではないか。(コロナ禍で集客が見込めない中、収益部分で納得させるのは難しい・・・。)」との返事であった。依頼できたとしても恐らく窓口業者から提示されたものを選ぶこととなりそう。

- ・メインゲスト : ワタナベフラワーへ既に確約済み。
- ・ウェルカムミュージック : 企画書に候補を掲載しているが、要望があれば変更可能。  
7月中旬申し込みで間に合う。
- ・キャラステージ : 企画書に候補を掲載しているが、要望があれば変更可能。  
7月中旬申し込みで間に合う。
- ・ゆるキャラ : 予約済み。(キャラの指定は不可で、4～5体となる。)
- ・警察音楽隊 : 申し込み済み。
- ・JAF : 申し込み済み。
- ・大阪ガス : 7月初旬に予約予定。(例年7月初旬に予約)

※ 各協力団体等においては、感染拡大状況によって協力出来ない場合もある。

事務局・稗田会長から次のことについて説明。

親会の実行委員会である「トラックの日の行事検討プロジェクト会議」の藤原委員長から次の理由により令和3年度のイベント中止を検討したい旨連絡があり、プロジェクトメンバーの皆さんの意向を伺いたいとのことであった。

なお、兵青協以外のメンバーの方々は全員中止を承諾されている。

7月中旬以降には、本格的に準備に取りかかることとなり、それ以降にイベントを中止した場合、キャンセル料が発生するため本日の役員会の決定で回答したい。

トラックの日サンテレビ特別番組の製作・放送等の企画案の説明を聞いた上で、皆さんのご意見をお聞かせいただきたい。

[イベント中止とする主な理由]

- ・ ワクチン接種が開始されたものの、接種完了時期は不明確であり、また、インド由来のデルタ型変異株などの感染拡大により第5波の流行が懸念されている。
- ・ イベント開催における徹底した感染防止対策が求められるなか、入場者の行動管理や氏名・連絡先の把握など対応が難しい。  
(感染リスクは完全に拭えず、クラスター発生時の対応も難しい)
- ・ 近畿2府3県トラック協会において、10月開催のイベント中止を既に決定または検討しており、近畿全体としてイベント自粛の方向にある。

## ○ トラックの日サンテレビ特別番組の製作・放送等について

神戸新聞事業社から資料に基づいて説明。

サンテレビにて「トラックの日」業界PRのオリジナル番組を製作・放送する。

### 提案1：特別番組の製作・放送

日曜日のお昼や夜の30分の特別番組を製作。

ストーリー仕立ての見ごたえのある番組によって、視聴者に強く印象づける。

- ・放送時間：日曜日 お昼 or 夜（Aランク想定）
- ・製作期間：企画決定後2ヶ月間程度 ※ 前後する可能性あり
- ・放送尺：30分(実尺29分)
- ・番組内容：トラックが日本の物流・社会を支えている。  
実際に働いている人の仕事を紹介し、やりがいや楽しさを伝える。
- ・CM枠：3分程度(3分の内半分は「兵ト協」枠として活用可)  
※ CM尺に関しては要相談。
- ・付帯サービス：番組宣伝CMの制作・放送  
サンテレビHP内に番組特設ページを制作(感想やプレゼント集計等も可)  
サンテレビの公式YouTubeに掲載(期間は要相談で6ヶ月間程度)
- ・有料オプション：Web用に番組で紹介した登場人物やスケジュールのマンガ動画を製作(1分～1分30秒程度)

### 提案2：ミニ番組の製作・放送（1クール）

毎週金曜日の夕飯時に、全13話の約3分番組を放映。

多くの人の興味関心を惹く内容で、トラックの魅力と仕事のやりがいを発信する。

- ・放送時間：毎週金曜19時00分～19時55分 ※ 想定のため別枠になる可能性あり
- ・放送期間：10月～12月 計13回放送想定
- ・放送尺：3分～4分 ※ 編成状況により実尺が前後する可能性あり
- ・付帯サービス：番組宣伝CMの制作・放送  
サンテレビHP内に番組特設ページを制作(感想やプレゼント集計等も可)  
サンテレビの公式YouTubeに掲載(期間は要相談で6ヶ月間程度)
- ・企画案：全企画とも6回のロケで6社紹介予定。全13話なので各社2週分紹介。

### サンテレビの媒体情報

近畿中国四国の広域を視聴エリアとして、750万世帯(約1,700万人)が視聴可能で、視聴者が1%でも17万人となる。なお、兵庫県・大阪府では100%視聴可能(計640万世帯数)

### テレビ製作のスケジュールについて

① 兵青協で内容を決定 → ② 製作開始 → ③ 撮影・編集 → ④ 動画製作 → ⑤ 番組放映

サンテレビ番組制作・放送の説明を受け、イベント実施かテレビ番組制作かの選択について、次のとおり意見があった。

[主な意見等]

- ・イベントも番組制作もどちらも内容の良いものと思う。個人的にはコロナ禍で実施するのは難しいかも知れないが実施できる方法を考えたい。イベント等に飢えている方々も多いと思うので実働で行いたい。スケジュール的にどの時点でどういう状況であればやるのかやらないのか検討した上で是非イベントを実施して欲しい。テレビで見るよりも実際にトラックに触れた子供たちは記憶にしっかりと残ると思う。但し、プロジェクト会議の決定には従いたい。
- ・トラックに子供を乗せるには、補助して抱えて乗車させることとなるだろうしリスク的にイベント実施は難しい。
- ・思い切り実施したいと思っていたが現状難しい。コロナきっかけで動画等を製作するなど新たな取り組みは良いと思う。ドライバー等に見せることが出来て本人たちもドライバーがクローズアップされ喜ぶのではないか。
- ・来場者もコロナ禍で足が遠のくのではないか。やはり番組制作の方が良い。
- ・番組放送することで来場されない障害者やお年寄りの方々にも広くPRが伝わるので番組制作の方が良い。
- ・先がどうなるか分からないし、本日決定というのであれば番組制作の方が進みやすいと思う。
- ・外でイベントすることは意義があると思うが、兵庫県は大阪に次ぐコロナ警戒地域でありイベント実施はどうかと思うので番組制作が良い。
- ・イベント実施は物に直接触れたりすることにもなり、コロナ禍では番組制作の方が良い。
- ・世の中の状況を考えれば番組制作が良い。初めての取り組みとなり折角なので時間をかけて世の中にPRできる良いものを作れば良い。

【決定事項】

令和3年度のトラックの日の行事については、イベント実施を断念し、サンテレビ特別番組を制作・放送することで藤原委員長へ回答することとなった。

今後、テレビ制作について打合せが必要なので、打合せの日時について新聞事業社と事務局で調整して兵青協へ連絡する。

○ トラックの日検討委員の選出について

【決定事項】

- ・委員2名：稗田会長、川端副会長
- ・オブザーバーとして参加2名：植田副会長、小林副会長

## (2) ブロック担当事業の実施について

### ① 親睦事業（第1ブロック担当）

原ブロック長から8月に「バーベキュー大会」の提案があったが、例年、家族ぐるみの親睦をやっており夏休みの8月開催としているが、コロナ禍でまた中止となるリスクがある。

今年度は評議員の方々ともお会いできていない状況であり、8月開催と決めつけずに考え方を変えて兵青協メンバーだけの親睦という方向性もありではないかという意見があり、本日決定せずに原ブロック長と稗田会長でコロナ感染対策を踏まえて実施内容を考えることとなった。

### ② 研修事業（会長担当）

9月4日(土)開催予定の近畿ブロック大会の研修をもって充てる。

## (3) K T S 活動について

### ○ 全ト協青年部会「近畿ブロック大会」の開催について

懇親会は行わず、ハイブリッド式として、定員150名(来賓含む)+YouTubeライブ配信を予定。

開催日時：令和3年9月4日(土) 14時00分～17時30分(受付開始は13時)

開催場所：ホテルグランヴィア和歌山 6F「ルグラン」

内 容：[第1部] 式典 14時00分～15時20分(予定)

「近畿トラック青年協議会(KTS)式典」

「青年部会大会旗伝達式」等

[第2部] 研修会 15時30分～17時30分(予定)

講師：フリーライター 橋本 愛喜 氏

#### 【決定事項】

動員数について、K T Sにおいて兵庫県からの参加者数は20名を設定しており、役員会メンバーで20名の動員を集めることとなった。

#### 【決定事項】

参加費について、K T Sにおいて参加者個人から徴収せず、各府県一律50,000円を徴収することを考えており、兵庫県からも一律50,000円の参加費を支出することとなった。

## 3. その他

### (1) 全ト協 青年部会 今後の社会貢献活動に係る対応について

#### ○ 「災害対策義援金」及び「車両寄贈寄付金」の募金について

事務局から今年3月に全ト協から通知のあった社会貢献活動の募金について、K T S野嶋会長から近畿で足並み揃えて募金してはどうかと申し出があった旨説明。

#### 【決定事項】

この通知だけでは趣旨詳細がよく分からないが、今後も継続するものならチャリティゴルフ募金の使途の1つとして設定し、その時々で寄付額とその内訳を決定する。今年度は1万円×2種類とする。

※ 後日、事務局が全ト協青年部会 事務局担当 長嶋氏へ確認したところ、例年、全国のプロック大会等で集めた募金を原資にこの2種類の寄付を行っていたが、コロナ禍において募金を集める場所がなくなり、取りあえず全国の青年組織の皆さんの協力を得て、集められた募金を寄付していただくというもの。現在において来年以降持続して行うかは決まっていないとのこと。

## (2) 兵青協 役員・相談役・顧問の名刺作成について

### 【決定事項】

例年通り、役員・相談役・顧問の兵青協名刺を作成することとし、自社名刺を裏面に印刷したい方は事務局へ申し出ることとする。

## (3) 兵青協 役員・相談役・顧問の連絡網構築について

### 【決定事項】

役員・相談役・顧問・事務局の連絡網として、LINEグループを作成することとした。

## (4) 全ト協青年部会 令和3年度重点取組へのご対応について

事務局から今年度の全ト協青年部会事業計画の中で、青年部会所属企業が率先して取り組むべき業界課題として、4つの重点取組項目を挙げており、今後、重点取組項目について、各青年組織所属企業の対応状況を調査する旨の通知が全ト協より昨日届いたことを報告した。

## 次回会議の開催

兵青協 第3回 役員会 及び 第2回 評議員会 を下記により同時開催する。

日 時 : 令和3年7月27日(火) 役員会(15時)、評議員会(16時)、懇親会(17時)  
場 所 : 神仙閣(神戸市中央区)  
議 題 : トラックの日サンテレビ番組制作について 等(仮)

以上